

## 品質方針

お客様の組込み機器・システム向けソフトウェア受託開発事業を基幹事業とする当社の企業理念は、「お客様により良いものをより早く」である。当社は、お客様の立場に立って考え、お客様の要求の本質を見極め、お客様にとってより良いものを、より早く提供できる会社であることを継続・維持・発展させなければ、会社として存続することができない。

そのためには、当社におけるソフトウェア開発における品質確保、更なる品質改善に向けた取り組みの継続が必須要件となる。このため、当社のソフトウェア受託開発事業の全ての業務プロセスにおいて、品質維持に必要な管理施策を実施し、また、その不十分な点を監視し、それらを継続的に改善していく努力が必要である。

お客様との関係において、受託開発したソフトウェアの品質に係る問題が発生した場合のお客様の当社に対する信用度の失墜、あるいは事後の営業機会損失は当社事業にとって大きな打撃となることは想像に難くない。当社は、お客様に提供するソフトウェアの品質を維持することで、当社ソフトウェア開発事業に対するお客様の信頼確保と満足度向上を継続的に達成しなければならない。そのために、当社は、国際規格 IS09001 に規定される製品、サービスに係る要求事項への適合を図り、更に品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善するための業務プロセスの見直しを継続する。

当社は、受託開発したソフトウェアの品質を維持する「品質マネジメント」を実施するために、『品質マニュアル』を策定する。品質マニュアルは、IS09001 の要求事項に基づき、ソフトウェア受託開発事業に係る業務プロセスにおける品質維持のための管理施策をまとめた文書である。そこに記された諸般の管理施策に込められた当社の品質マネジメントに対する基本姿勢は下記の通りである。

1. お客様の要求事項に適合する高品質で付加価値の高いソフトウェア開発及びサービスを提供していく。
2. 技術力、人間力、組織力を追求し継続的に改善することで、高品質なソフトウェア開発及びサービスを提供し、企業としての社会的責任を果たしていく。
3. 前二項に挙げられた当社の戦略的な方向性と一致した品質目標を達成するため、会社の業務プロセスと整合した品質マネジメントシステムを導入する。
4. 当社の品質マネジメントシステムでは、国際規格 IS09001 が規定する要求事項を満たすシステムの確立を図ると共に、その適合度を継続的に改善していく。

当社のソフトウェア受託開発に携わる者は、開発したソフトウェアの品質維持の重要性を十分に認知し、この品質マニュアルに記載された全ての管理施策を遵守しなければならない。

以上

### 附 則

1. 本方針は、2022年1月1日から改訂実施する。